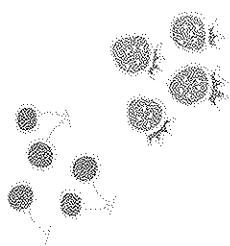


旅行業

- ・ツアーガイド、ドライバーガイド、事務職などがある
- ・語学力（日常会話程度）と、きちんとした日本語力が要求される
- ・経験者は有利。そうでない人は性格（キャラクター）をウリにしよう
- ・ガイドにはワークビザを取得した人が多くいるので、ポジションは少ないと思正在中

ピッキング

- ・果物や野菜の収穫作業のこと。肉体労働なので体力が必要
- ・収穫期を逃すと仕事に就けない（収穫期は作物、地域によってさまざま）
- ・給料は固定と歩合がある
- ・女性はピッキングよりパッキング（箱詰め）をすることが多い
- ・バックパッカーズなどでよく募集している



ベビーシッター

- ・nanny, au pairとも呼ばれる
- ・給料はあまり良くないが、住み込みの場合は家賃がかからないので生活費を抑えられる
- ・日本語情報誌、掲示板、ローカルペーパーの求人欄などに求人が時々出ている

その他の仕事

- ・ダイビングのインストラクター、日本語教師、クルーズ船のスタッフ、宝石店の店員、カラオケBOXの店員、ピラ配り、美容師、日本語情報誌のスタッフ、映画のエキストラ、スキー場やロッジのスタッフ、真珠の養殖場での手伝い etc.

ボランティア Volunteer

ワーキング・ホリデー諸国では日常の中にボランティアが根付いている国が多い。

誰かのため、地域のために働くことで充実感を得られるし、地域に入るきっかけにもなる。

主

- ・日本語教師アシスタント
- ・環境保護・動物保護
- ・イベントのサポート
- ・福祉（給食の配達、ケアホームでの介護補助）
- ・その他

余暇 Leisure time

ワーキング・ホリデー対象国には雄大な自然、豊かな文化、歴史的遺産がたくさんある。色々なものを見たり体験したりして相手国を知ろう。友人を増やし、新しい趣味を見つけるチャンスもある。

- ・旅行
- ・スキュー・バーダイビング、サーフィン
- ・スノーボード、スキー
- ・トレッキング
- ・美術館・博物館めぐり
- ・習い事・語学の学習
- ・友人とのパーティ

帰国後のために After Coming Back to Japan

ワーキング・ホリデーメーカーのほとんどが退職して渡航する。帰国後の就職をどうするのか、ワーキング・ホリデーの経験をどのようにいかしたいのか考えてみよう。

- *再就職準備は渡航前から
- *目標・目的を持つ
- *資格の取得
- *趣味を極める